

### 第3回富合町合併特例区協議会会議録

日 時 平成20年12月10日(水)

会 場 富合総合支所 3階会議室

開会時間 午前10時00分

終了時間 午前11時10分

○ 出席委員(9名)

会 長 田 中 榮 信

副会長 小 山 一 美

委 員 米 原 靖 雄

野 口 ミナ子

村 崎 博 則

改 原 明 博

松 永 隆

内 藤 信 博

菊 池 博 志

○ 欠席委員(なし)

## 第3回 富合町合併特例区協議会 次第

日 時：平成20年12月10日（水）午前10時～

場 所：富合総合支所 3階大会議室

1 開 会

2 合併特例区長挨拶

3 議 事

[報 告]

報告第 1 号 今後の行事予定について

4 その他

5 閉 会

司会

おはようございます。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、第3回富合町合併特例区協議会を始めたいと思います。

まずは、協議会の開会に先立ちまして配布資料の確認をお願いしたいと思います。1枚紙で「第3回富合町合併特例区協議会次第」、それと綴じてあります「第3回富合町合併協議会」の冊子がございます。それと、「平成21年成人式次第」。この3部が揃ってあると思います。資料の過不足等がございましたら事務局までお申し出ください。

それでは、会議の方に移ってまいりたいと思います。会議の進行につきましては、合併特例区規約第10条第4項の規定によりまして「会議の議長は、会長が務める」となっております。また、合併特例区協議会会議運営規則第4条の規定により、「会議の開会は、議長が宣告する」とこととなっておりますので、以後の進行は、会長である田中議長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

田中 榮信 議長

ここからは私が議事進行を務めさせていただきます。

それでは、「第3回富合町合併特例区協議会 定例会」を開会いたします。本日の会議の署名委員につきましては、会議録運営規則第7条第2項の規定により、指名をさせていただきます。本日は、改原委員と松永委員をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

また、本日は、全委員に御出席いただいておりますので、協議会規約第10条第3項の定数を満たしておりますので、ご報告いたします。

それでは早速、手元の次第に沿いまして会議を進めてまいりたいと思います。

まず最初に、特例区長の村崎区長さんにご挨拶を頂きたいと思います。

村崎 秀 合併特例区長

全員の出席で「第3回特例区協議会」を開催することができました。

師走も押し迫りまして、あと3週間ほどで新しい年を迎えることとなります。富合町も昨年は激動の年でした。熊本市との合併を10月6日にでき、そして皆様方も議員からほとんどの方が特例区協議会委員ということになりました。また、町も大きく変貌いたしまして、色々な施策、その他につきましても熊本市に合わせていかなければなりませんし、また、熊本市には今までになかったサービスがございますので、皆さんもご理解のうえ町民の皆様方に啓発をしていただきたいと思いますところがございます。

今、私たち事務局においては熊本市との事務的なすり合わせをしております。そして、私たちが長期間にわたり、合併法定協議会の中で決めた町の基本計画等については、逐次実行していただくようお願いしているところがございます。予算的にも配慮いただいております。水道の工事や道路の工事等についても今年からやっていきたいと思っておりますので、ご理解のうえにご協力をお願いしたいと思います。

先般、市議会議員選挙もございまして朽木議員さんが当選されました。私たちも朽木議員さんを中心に前面に立てて、そして協議会委員さん、特例区の職員、総合支所の職員、また区長会等の色々な団体も合わせて議員さんを中心に、富合町の発展をしていかなければならないと思っております。

また合併の中、熊本市から色々な配慮をいただいておりますので、これを逃さないように私たちも進めて行く事が肝要だと思っております。合併の問題にしても、城南町をはじめ3町が私たちに続いて検討に入られております。特例法の期限内には合併が成立し、政令指定都市を実現できることが私たちの望みであり、成就されるものだと確信しておりますので、熊本市の合併協議会の委員さん、また市長をはじめ政令市に向けて頑張っておられることは大変ありがたいことだと思っております。私たちが周辺町村に対して、熊本市と合併してよかったということを提示していけば、城南町あたりにも力にならないかと思っておりますので、皆様方もよろしくお願ひしたいと思っております。

また、住民の方の中には合併に批判的な方もいらっしゃいます。私たちも住民説明会や法定協議会での協議結果の周知致しましたが、もう少し説明をして理解していただくことが肝要ではないかと思っておりますので、協議会の委員さんもそのようなことを啓発していただきたいと思っております。

また、新幹線も合併の大きな事業でございました。いくつか問題も残っておりましたが、昨夜3号線の田尻跨線橋のけた架けが出来ました。12時頃から5時にかけて3号線に橋が架かりましたので私たちも見に行きましたが、大事業でした。道路を止めて、大きなクレーンが何台もきておりました。皆さんも良ければ見て頂きたいと思っております。新幹線の開業も23年開業が出来るように、全力を尽くして協力しております。残された問題は、新駅の設置が大きな問題だと思っております。この件についても、担当がJR九州等と話をしながら4社協議で新駅を設置する方向で協議を進めているとのことですので、私としましてはできるものと信じ、23年開業まで間に合うように全力を尽くして進めておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。近いうちに私もJR九州に行って、幹部の皆さんと話をしたいと思っております。雇用の問題、駐車場の問題、その他地域の開発等についてもJR九州の力添えになりながら、富合町の車両基地を中心とした町づくりを進めていきたいと思っております。ですが、まだ具体的な計画ができておりませんので、熊本市とも話し合いながら進めていきたいと思っております。委員の皆さんにはご理解を賜りたいと思っております。

それから、委員の方も11月から産業祭、健康祭、文化祭その他色々な事業があったと思います。土日は大変ご苦労かけましたが、年が明けたら成人式もありますのでご協力をお願いし、私たち特例区が行う事業につきましても、全面的に協力していただくことをお願ひしたいと思ひます。そのようなことをご報告申し上げまして挨拶といたします。

田中 榮信 議長

ありがとうございました。

それでは、これより「議題3 議事」に入りたいとおもいます。

本日は、報告事項の1件のみでございます。それでは報告第1号「今後の行事予定について」につきまして事務局から説明をお願ひいたします。

事務局

第3回富合町合併特例区協議会の今後の予定ということで、行事予定表として綴ってありますこちらをご覧ください。行事予定表ということで、12月から来年1月14日までの行事を書いてございます。本日、

この後コミュニティ部会が開催されます。それと、1時半から囑託員会議ということで、こちらの方でまた意見の交換をしていただければと考えているところでございます。それと、8日から熊本市議会が始まっております。こちらが22日まで。また10日から、実際は今日からですけれども旧富合町打ち切り決算監査ということで22日まで行われることになっております。それと19日でございますけれども、富合中学の合格田収穫祭ということで9時から行われることになっております。また21日は、下益城郡の町対抗駅伝大会。22日が定例の農業委員会でございます。23日には教養講演会といたしまして「篤姫と熊本」ということで、アスパルの方でされる予定になっております。25日が、合併特例区の監査の予定が入っております。26日は御用納め式。それと年末になりますけれども、28日から30日までが消防団によります年末警戒になっております。また、29日の夜8時になりますけれども、総合支所の前で消防局の激励巡視ということで予定されております。それと、年が明けまして5日が仕事始め式。11日が富合町の成人式ということで、こちらアスパルの方で行われることになっております。また14日は第2水曜日ということで、合併特例区協議会をこの日に開会したいと思っております。それと、14日はこちらに記入されておられませんけれども、監査概要の説明ということで監査員室の方で行われる予定になっております。以上でございます。

田中 榮信 議長

ありがとうございました。ただいま事務局から説明がありました報告第1号につきまして、何かご意見がございましたらお願いいたします。

松永 隆 委員

今後の行事予定についてということで書いてありますが、執行部にお尋ねします。

自分たちは特例区協議会の構成員という立場の中で、ここにおられる方々はこれまで議員をされてこれられて、合併の中で失職して構成員という立場をいただいたわけでございます。法定協議会の中でも話してきましたように、合併特例区の5年間で設けた中で、どのような町づくりをしていくかということが基本で、その立場をいただいたと認識しております。今私たちが、どのような所に意見をしていけば良いのかがあまり分からないんですよ。ですから私個人としては、都市計画や水道の問題、道路整備の問題等、権限は無くても携われないのかと。コミュニティ部会・広報部会・地域振興部会がありますが、その部会が色々な問題の中で町民の方々の意見を集約しながら、問題の中に入っていけないのかなというのの一つあります。

私は、地域振興部会の会長をやらせていただいて、富合町の伝統文化や新幹線等を町外へ宣伝していくのも仕事の一つかもしれませんが、自分達は元議員の立場から委員になっているので、私個人だけかもしれませんが、そういった方向の中までやりたいなという思いもあります。ですから、そのあたりをもう少し聞きたいなと思います。行事的にも、駅伝大会や産業祭等に参加することは、皆さん認識して参加しておりますが、それを含めて例えば5年後の町民体育祭等に関しては、囑託員さんたちも継続していらっしゃいますが5年後にはなくなると。ボランティアで誰がやっていくのか、町民の方にお知らせして造っていかねばならない。それが町づくりだと思いますので、どのあたりまで入っていけるのかなと。でなければ、今後の行事予定と書いてありますが、ピンとこない部分があります。まだ協議会が3回目なので、今後どの

ようなことを各部会で話し合っていかなければならないのかを、教えていただきたいと思います。

村崎 秀 合併特例区長

先ほど申し上げましたとおり、富合町の事業は、新幹線、水道や道路整備など色々ありますので、皆さん全員でもよろしいですし各部会でも結構ですので、担当に「どのようなことをやるのか」説明を聞いていただきたいと思っております。地域の皆さんにも啓発をしていただき、「このような事ができます」とか、また、区長会にも各地域の事業について、それぞれまとめて提出していただくようお願いしておりますので、その事についても検討をお願いしたいと思います。そういうことで、認識していただきたい。

また、各担当から皆さんに報告する機会を作りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。熊本市になりましたけれども、富合地区の発展につきましては、私たちが持ち続けていかなければならない問題だと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

松永 隆 委員

この前、選挙があった時に話を聞いてみると、水道問題や都市計画問題が出てくるわけですよ。ですから、私たちが携わって良いものなのか、ある程度の制限はあると思うんですが、そののところが見えてこない部分がありますので。

事務局

基本的には合併特例区の運営状況のチェックをしていただきたい。あと、一般の市の行政についても色々意見をいただきたい。というのが本来的な役割でございます。従いまして、どのような関わりができるのか。実際、業務に携わることは少し違うのかなど。私たちが行っている行政、あるいは合併特例区が行っている業務について、ご意見を頂くのが本来的な役割だと思っております。

今回、3回目ということで、特例区の議題としてさし上げておりますけれども、地域でどのような行事が行われているのか、そのへんの担い手がどのようになるのか、どのように動いているのか。そのへんを知っていただく為に行事予定をさし上げておりますけれども、これはあくまで参考ということです。本来であれば、熊本市・富合町新市基本計画を掲げておりますので、その進捗状況もチェックしていただくのが、本来的な筋でございます。そのへんはテーマとして持ち出しながら、ご意見をいただく形で協議会を運営させていただきたいと思っております。

早速、今日、コミュニティ部会がありますけれども、本庁の方から来ていただいて自治会等、いわゆる市の地域組織の仕組みや行政との関わりを説明していただきます。それらを踏まえて、今後、富合町の自治組織をどのように育てていって、それをどのように町づくりに活かしていくかを考えていただければと思います。地域振興ならば、現在進めております事業等を報告する機会を設けたいと思っておりますので、その時点でご意見を頂くというような形をとりたいと考えております。

野口 ミナ子 委員

定期的に意見の交換をしていくべきだと思います。行事予定を聞くだけではなく、協議会の中で何時どのような事をしていくか決めていくべきだと思います。

改原 明博 委員

秋岡次長の話によると、業務には携われないと。熊本市長に対して意見を述べるのが基本的な役割ということで。5年間の特例区の中で協議会を設けられたということは、激変緩和の中に熊本市と将来的には吸収合併と一緒になので合わせていかなければならない。ですが、急激に変わると困るということで5年間の移行の中で意見することに対しては認められておりますので、充実した意見をどこから拾いだしてくるのか今後のことが私にも見えない。

3日位前にあった駅伝ですが、熊本市は自主活動になっているんでしょう？ 龍田公民館を見てきましたが、ほとんどが自主的活動になっていました。今までは、町から「こうしませんか」という中で進んできましたが、熊本市はどうなんですか？

事務局

この後の研修会の中で詳しく説明があると思いますが、基本的には校区単位の活動については、校区自治協議会単位の自主的な活動になります。

米原 靖雄 委員

市議会議員も1名選出いただきましたので、議員さんも意見を聞いてもらってもいいんじゃないかという思いもあります。ですから、特例区の仕事、特例区を代表した市議の意見としても、市議会の方で意見してもらう。そういう働きがあるかなという思いもありますけれども、そのことに対してどのように思っておられますか？

事務局

特例区協議会が出来て2ヶ月ですが、早速委員さんたちの提案の中で、地域振興部会、コミュニティ部会、広報部会というものが設置され、それぞれに、役割を担っておられます。基本的には今後、熊本市に移行するためにいかに良い形で熊本市の制度に移行できるのか、それぞれの部会で研究しながら移行にあたっての施策の発案のために部会を活用していただく形で運営されているものと思っています。そういう流れの中で、協議会の委員さん方の思いを実現していけたらと、事務局としては考えております。

松永 隆 委員

我々の仕事の許容範囲が把握されていません。まだ、自分達が元議員というのが抜けきれないんですよ。嘱託員さんたちもそうかもしれないと思いますけども。例えば、都市計画や水道問題も執行部がやりますので、色々なことを検討してここに持ってきて市議会議員の方にお願ひしますと。そうすると、自分たちもそこまでやる必要はないと思います。自分たちも5年間、特例区の構成員をしていく中で、報告事項をチェックしていただければ分からないし、合併して一番大事なのは、富合町ですよ。富合町はいろんな問題が右に左にあるわけですよ。それを、自分たちの立場の中で出来ないのなら執行部がするわけですか。ですから、そういう問題にも私たちが携わって良いのですか。それは、またどの部会ですか。ということをお聞きしているわけです。もしかしたら農業委員会も、熊本市に一つになるかもしれない。私も合併協議会の委員だっ

たのですが、そういった問題も法定協議会が出てきた中で富合町にということで決定されてます。構成員の役割は、書いてあったので目を通してます。ですが大事な所は、合併していく中でどうなっていくのかが一番なんです。不安な部分を誰かが取り除けないのかなというのを、執行部の方がどのように考えておられるのかをお聞きしたいんです。

#### 事務局

繰り返しになりますが、地域にいろいろと問題点があり、これをどう行政の中に反映していくのか。まさに、協議会委員さんの役割です。それを、この場で議論していただく。そして、その問題点を色々と整理していただく。そのことを私どもは受けて、予算編成であったり市の施策であったりに反映していく。それが姿だと申し上げているわけです。部会の中で色々な問題点を出し合い、問題を投げかけるだけではなくて整理していただいて、それを市長に提案していただけたらと。それが役割だと思っております。

#### 田中 榮信 議長

他に何かございませんか。

#### 改原 明博 委員

執行部の方から12月の行事予定の報告がありましたが、12月22日の農業委員会には協議会のメンバーが出席することになるわけでしょうか。それとも召集の文章が届くのか、案内の文章が届くのか。それとも自主的に参加するのか。

#### 村崎 秀 合併特例区長

農業委員会は協議会の代表委員が農業委員の構成員ですので、それを含めて記載しているわけです。その他の行事は、出来るだけ参加していただきたいと思っております。特例区の事業がほとんどですので。お忙しいと思いますが、皆さん方は協議会の委員を受けた以上はできるだけ出席していただきたいと思っております。

#### 改原 明博 委員

町議会の議員としてなら考えますが、協議会の中で勉強して市長に意見をするのか。未来があるのか。延長線上繋がっていくのか。そこが疑問に思います。

#### 村崎 秀 合併特例区長

特例区の行事は出来るだけ出席していただきたい。

#### 改原 明博 委員

出来るだけというのははまぎらわしいので、絶対に出席しなければならない時は通知をしていただきたい。でなければ、個人的判断になってしまうのでまちまちになると思います。



事務局

必要な事項については、会長と相談のうえ文書でご案内申し上げたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

松永 隆 委員

28・29・30日の消防団の夜警は継続ですか？

事務局

これにつきましては、区長出席行事ということで記載してあります。

松永 隆 委員

区の消防団員の夜警は今までどおりあるのですか。

事務局

28日から30日までは夜警があります。

米原 靖雄 委員

協議会構成員と嘱託員の一緒の会合が、開かれております。協議会の構成員はオブザーバーなのか支所長にお聞きしたいと思います。

事務局

嘱託員会議の方に参加いただいておりますのは、特例区協議会の委員さんは嘱託員さんと意見交換をしなければならないということになっておりまして、嘱託員さんが集まられるところで意見交換をいただければ良いのですが、嘱託員会議が開かれておりますので、そこで意見交換をいただけないかということで設定しております。

米原 靖雄 委員

嘱託員会議の中で、協議会の委員が前回は意見を述べましたけれども、意見を交互に述べて良いのですか。挙手をして、委員として発言をしても良いのですか。

事務局

基本的に嘱託員会議は、嘱託員の皆さんとこちら側の行政が設定しているわけですが、その中で嘱託員さん達から色々な意見が出ます。それを、協議会委員として聞いていただいて、その後それに対する意見を述べていただくという形で考えております。

米原 靖雄 委員

私たちが意見を聞いた後で意見を述べるということですね。

松永 隆

嘱託員会議は、嘱託員の方たちの会議だと思いますので、まず嘱託員さんの意見を反映させないといけないと思います。米原委員さんが言われているのは、私たちが先に意見を述べていいのかということなんです。そこを、嘱託員会の会長と田中会長で話し合っていたいただきたい。でなければ、私たちの意見をどんどん言った場合、嘱託員さんたちに失礼にあたると思うんです。ですから、意見を言う権限をはっきり決めていただきたい。でなければ、自分たちは元議員だからと意見を言ったら、嘱託員さんの会議じゃなくなると思うんです。だから、発言権を会長や部会長にとどめるとか。でなければ、意見交換が質問になるかもしれない。そこを把握していなければ、嘱託員さんが意見を述べられるときに私たちが阻止するような形ではまずいと思います。嘱託員会の会長さんからも要望があるかもしれないと思いますので、それを聞いて判断をお願いします。

田中 榮信 議長

嘱託員会議についてですが、一応オブザーバーとして出席するのが筋じゃないかと思います。今後については、打ち合わせをしたいと思っております。嘱託員会議ですので、オブザーバーとして色々と執行部の方から嘱託員さんをお願い事があると思いますので、委員として静かに聞いていただく方が良いと思います。嘱託員会長とも打ち合わせをしていきたいと思っておりますので、その都度皆さんにも連絡したいと思っております。

野口 ミナ子 委員

協議会は月に1回と設定されておりますけれども、コミュニティ部会は全員が構成員になっておりますので、その場で沢山の話ができて、意見交換ができていくのでないかと思っております。今から、コミュニティ部会がおおいに活用できるのではないかと思います。2ヶ月経ちますが、こういう会議が何時あるのか、協議会だけでいいのかなと考えておりました。

改原 明博 委員

熊本市も特例区を初めてつくられたので、私たちも他の特例区がどんな運営になっているのか勉強に行って、それを反映させていければと思います。

村崎 秀 合併特例区長

特例区につきましては、熊本市も私たちも初めてですので、皆さん方も色々な問題について検討していただきたいと思います。そして、私たちはそれを予算に反映したり、その他色々なことができると思いますので、皆さん方も話し合いをし、執行部にご意見をさせていただくことをお願いしたいと思っております。まだ出来て2ヶ月であり、良い協議会になりますように私たちも努力しますので、皆さん方も努力していただき

たいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

田中 榮信 議長

他にないようですので、次に進めさせていただきます。

その他に入りたいと思います。何かございましたらお願いたします。

事務局

それでは事務局の方から成人式のことについてよろしいでしょうか。

先日7日の町内駅伝大会は大変お世話になりました。駅伝が終わりました後に選手選考会をしまして、下益城郡の町対抗駅伝大会は今年が最後の参加になります。行事予定に書いてありますとおり、21日に美里町の中央小学校の周回コースで開催されます。都合のつかれる方は、応援をお願いたします。

それから、資料として成人式の次第を差し上げておりますが、1月11日の日曜日になっております。今までは議員さん方には来賓として参加していただいておりましたが、富合町の成人式は合併特例区の事業でございまして、今度からは主催者側の参加になると思います。従いまして、式次第にありますように開式の辞を特例区協議会の田中会長にお願し、式辞を村崎特例区長、来賓祝辞を市議会議員の朽木先生にお願したいと思っております。それから来賓の紹介、祝電・祝辞の披露を行いまして、その後成人の方々に発表や交通安全宣言や記念品を渡した後に、代表の謝辞というかたちを計画いたしております。また、閉会を平井教育アドバイザーにお願することになっております。概ね時間は45分から50分位で終了するのではないかと思っております。次第には書いてありませんが、例年どおり新成人と中学校の時の恩師の先生、それと今年の新成人が小学校の時の先生も呼んでいただきたいという希望がありましたので、出席いただけるかわかりませんがご案内を差し上げたいと思っております。成人式後、茶話会を予定しております。ご参加のほどをお願いたします。

内藤 信博 委員

成人式は合併特例区の事業になっておりますが、熊本市からも案内がきておりますが。

事務局

成人式の名簿は私どもも把握しづらくなっています。富合中学校の卒業生については、中学校に行って卒業アルバムを見せていただきました。しかしそれは、卒業した時の住所は載っておりますが、今現在は変わっていると思います。従いまして、全世帯に案内文を配りまして参加を呼びかけました。その他に、熊本市が把握してらっしゃるものもいただきました。熊本市からは、富合町と合併しましたのでという事ですべての新成人の方にご案内をいただきました。富合町の成人式は11日に行いまして、熊本市全体の成人式は12日に行われることになっております。ですから、富合町にお住まいの新成人の方で、中学校卒業以降に転入してこられた方にも両方の案内文をお渡ししております。新成人の代表者の方との打ち合わせの時にも話をしております。

菊池 博志 委員

富合町合併特例区というのができた中で、市議会議員が1名選出されました。協議会で私たちは意見等しか言えない部分がありますけれども、それをどうやって持ち上げていくのかと言いますと、やはり市議会議員さんが来て意見を聞いてもらってお願いしなければ市議会には持って行ってもらえないのかなと思っております。是非、朽木市議会議員には協議会に参加していただき、我々の意見等を聞いて市議会のほうに持ち上げていただきたいと思います。ですから、市議にお願いして参加していただけるような形をとっていただきたいと思います。個人的にお願いする分には出来るかもしれませんが、それはあくまでも個人的なお願いにしかありませんので、協議会で決められたことを、市議会に挙げていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

田中 榮信 議長

次回から、出来ましたら朽木市議会議員に出席していただくようお願いしたいと思います。

改原 明博 委員

今の件ですが、朽木さんが市議会議員になれましたが、欠員を補充されるのか、オブザーバーとしてお出でになれるのか。

事務局

朽木議員さんにつきましては、11月8日で委員を辞任されております。補充については、市長が任命権を持っておりますので、私たちが今お答えできることではございません。

米原 靖雄 委員

新幹線の事業も特例区協議会の役割に載っておりますが、新幹線事業も着々と進んで、周辺の付帯事業あたりもだいぶ進んでおります。榎津区の3tの排水事業も着工されております。また、清藤区の排水路の整備ということで移設もされております。3号線の左側排水路整備が行われております。

それから、関係者の方の話を聞いた中で、国道3号の東側の排水路整備事業が行われておりますが、最初の話から外れて急遽変更になったという話も聞いております。優先順序もあると思いますが、進捗状況の中で国道3号やJRの下、県道の下の整備を優先するという話も聞いております。21年度の事業概要も発表されておりますし、遅れた地域の不安や不信あたりを払拭するために、事後説明よりも事前に地域権者にも説明することがもう少し必要ではないかと思いましたので、区長さんにお尋ねしたいと思います。

松永 隆 委員

そのような意見というのは、部会で話し合っていることなので区長さんも答える必要はないと思います。米原委員がおっしゃったことを部会で話し合いできないのかと言ったんです。ここでは、出してきたものを検討するわけでしょう。それを答えるのはおかしいと思います。私たちがもっていることなので、今からそれを話し合っていくのではないのですか。

村崎 秀 合併特例区長

部会に担当を出席させて説明をさせます。今は担当が全力を尽くして説明をしております。まだ仕事が遅れているところもありますが、約束した所は全部やることで計画されております。計画に載せた所は、22年までで全部仕上げるつもりでおりますので、部会で必要ならば担当が計画を説明いたします。

野口 ミナ子 委員

私たちは地域の方たちから色々な意見を聞きます。担当課に話はしますが、こういう場で行政と意見交換という項目もありますので、こういう機会を早めに設けてほしいと思います。これは、協議会で決めて実行して行って良いのではないかと思います。

田中 榮信 議長

執行部の方にもお願いしたいと思います。

他にないようでしたら、次回の協議会を1月14日の10時から開催したいと思います。

事務局からもないようでしたら、これで本日の協議会を終了したいと思います。

以上のとおり会議の次第を記録し、これを証するため署名する。

平成21年1月14日

署名委員

松永隆

署名委員

改原明博